



立志の道2

2020.7.31 No.10

発行責任者

校長 小池 雅美

甲陵中・高への通学者が近道として利用する立志の道。校訓「立志躬行」の実現への道のりを、中学校の教育活動の様子を通して、随時お伝えしていきます。

短い夏休みをどのように過ごしますか？

年度はじめの休校の影響で、今年の夏休みは、8月1日から16日までの約2週間となりました。誰もが「短い夏休み」を実感しているところだと思いますが、仕方ありません。短いなりに有意義に過ごして欲しいと思います。そんな夏休みの過ごし方ですが、以下のことを心がけて、楽しい夏休みにしましょう！保護者の皆さまもぜひご協力をお願いします。



1. ゆっくり休む

コロナ禍の中、これまで当たり前だったことが当たり前できなくなっています。知らないうちにストレスがたまり、学校再開後も疲れている人が多いと感じました。時間にゆとりを持って、欲張らずに行動し、心身を休めるようにしましょう！

2. 規則正しい生活+食事や運動

寝る時間、起きる時間を一定にし、決まった時間にしっかり食事を取りましょう。不規則な生活は、健康に害を及ぼしたり、やる気を奪ったりします。くれぐれも昼夜逆転などならないように気をつけましょう。「立志の道」9号でも「食育」について触れましたが、バランスの良い食事をするのが健康な生活につながり、免疫をつけることによってウイルスを遠ざけることにもつながります。

3. ゲーム、SNSなどは、ほどほどに

ゲームを続けて、歯止めがきかなくなると、「規則正しい生活」などはどこへやら…ということになります。ゲーム、SNS等は、のめり込んでやり過ぎると必ず悪影響が出ます。自分でコントロールできるうちに制限をかけるべきです。自覚しないと歯止めがかかなくなると思います。依存症になってからでは遅いです。人ごとではありません。

新型コロナウイルス感染には、くれぐれもお気をつけ下さい。

新型コロナウイルス感染者は、現時点でも増加し続けています。夏休み中も人のいるところでのマスク、日常的な手洗いなど、引き続き感染予防をよろしくお願いします。人混みや、感染者の多い場所への外出にも十分お気をつけ下さい。生徒の皆さんまたはご家族が、感染が疑われるような体調変化で検査を受けることになった場合は、学校への連絡をお願いします。別紙でお知らせしましたが、学校閉庁日には北杜市教育委員会へ連絡して下さい。

いつもと違う紫蝶祭でしたが…楽しい1日になりました



7月30日、1日に短縮された形にはなりましたが、「第31回紫蝶祭」が開催されました。紫蝶祭は、中学生と高校生が交流できる大切な機会ですので、形を変更したとはいえ、なんとか開催できてほっとしているところです。実行委員会が、安全な実施方法を知恵を絞って考えてくれました。大勢で集まることは最小限にして、各教室に設けられた「模擬店」(食品は出せませんので、手作りのゲームのブース)を、小グループで回り、クラスごと得点を競うという内容が主でした。また、医療従事者等に感謝の意を表すための折り鶴作り(全校制作)も盛り込まれました。

各会場では、それぞれ工夫されたゲームに挑戦し、たくさんの笑顔を見ることができました。中学3年生は、模擬店の企画運営もしっかり行いました。会場の飾り付けも見事でした。このように全校で楽しめる大切な1日を持たせたこと、実行委員会をはじめ、皆さんに感謝したいと思います。来年の紫蝶祭は、保護者の皆さまをはじめ、多くの方々に来場していただいて、盛大に開催できるよう願っています……。



ビブリオバトルで交流

7月21日、28日の2日間にわたり、国語の授業では、1年生と3年生が合同で、「ビブリオバトル」を行いました。

「ビブリオバトル」とは、各自が「読んで面白いと思った本を持って集まる」「順番に時間を決めて本を紹介する」「それぞれの発表のあとに、その発表に関するディスカッションを行う」

「全ての発表のあとに、どの本を一番読みたくなったか?を基準に投票し、チャンプ本を選ぶ」というものです。21日は、1年生と3年生が混ざる形でグループを作り、熱いバトルを繰り広げました。また、28日は各グループでチャンプに選ばれた生徒が更にチャンプを決める決戦でした。興味のある本の紹介ということもありますが、さすが甲陵生!皆プレゼン能力に長けています。学年を超えた交流にもつながり、意義深い時間になりました。夏休みには、ぜひ紹介された本を読んでみましょう!

